第4915号 本文

二　公園其ノ他綠地ハ總地積ノ約二「パーセント」トシ土地ノ狀況ヲ精査シテ其ノ配置ヲ決定スルモノトス

三　劃地ハ特別ノ事由アル場合ノ外都市計畫街路沿ハ高層建築物及商店ニ適應スル樣其ノ他ハ住宅ニ適應スル樣決定スルモノトス

四　博多驛ノ移轉改良及之ニ關聯スル鐵道施設ノ用地ハ鐵道省ノ改良計畫ニ基キ之ヲ決定スルモノトス

第三　本計畫ノ些少ノ變更ヲ必要トスル場合ハ都市計畫福岡地方委員會ノ議ヲ經テ內務大臣限リ之ヲ變更スルコトヲ得

◎內務省告示第四百三十九號

福岡都市計畫竹下驛前防空整備土地區劃整理左ノ通決定シ昭和十八年四月三十日內閣ノ認可ヲ得タリ其ノ關係圖面ハ福岡縣廳、那珂町役場及日佐村役場ニ備置キ縱覽ニ供ス

昭和十八年六月三日　內務大臣　安藤紀三郎

福岡都市計畫竹下驛前防空整備土地區劃整理

第一　區域及地積

區域　福岡縣筑紫郡那珂町大字竹下、同東光寺及同那珂ノ各一部

福岡縣筑紫郡日佐村大字五十川ノ一部

(別紙圖面表示ノ通)(圖面省略)

地積　約八十一萬八千坪

內譯　那珂町地內　約五十九萬一千坪

日佐村地內　約二十二萬七千坪

第二　設計方針

一　街路ハ都市計畫トシテ決定セルモノニ依ルノ外土地ノ狀況ヲ精査シテ配置ヲ定ムルモノトシ其ノ幅員ハ特別ノ事情アル場合ヲ除クノ外總テ六「メートル」以上トス

二　公園其ノ他綠地ハ總地積ノ約三「パーセント」トシ國民學校用地ハ本地區內ニ一校分ヲ保留スルモノトシ土地ノ狀況ヲ精査シテ其ノ配置ヲ決定スルモノトス

三　劃地ハ特別ノ事由アル場合ノ外工場、商店、住宅ニ適應スル樣決定スルモノトス

第三　本計畫ノ些少ノ變更ヲ必要トスル場合ハ都市計畫福岡地方委員會ノ議ヲ經テ內務大臣限リ之ヲ變更スルコトヲ得

◎內務省告示第四百四十號

門司、小倉、八幡、戶畑、若松都市計畫空地地區別紙圖面表示ノ通指定シ昭和十八年四月十六日內閣ノ認可ヲ受ケ昭和十八年六月二十三日ヨリ之ヲ施行ス其ノ地區ヲ表示シタル圖面ハ福岡縣廳及門司、小倉、八幡、戶畑、若松ノ各市役所ニ備置キ縱覽ニ供ス(圖面省略)

昭和十八年六月三日　內務大臣　安藤紀三郎

◎內務省告示第四百四十一號

門司、小倉、八幡、戶畑、若松都市計畫空地地區內ニ於ケル建築物ノ床面積ノ敷地面積ニ對スル割合及建築物ノ其ノ敷地疆界線ヨリノ距離ノ限度ヲ左ノ通定ム

空地地區ノ種別	床面積ノ敷地面積ニ對スル割合	建築物ノ外壁面ヨリ敷地境界線ニ至ル距離　一般壁面	建築物ノ外壁面ヨリ敷地境界線ニ至ル距離　第二階以上ノ北向壁面ノ場合
第一種空地地區	十分ノ二以下	一・五米以上	三・五米以上
第二種空地地區	十分ノ三以下	一・五米以上	三・五米以上
第三種空地地區	十分ノ四以下	一・〇米以上	二・〇米以上
第四種空地地區	十分ノ五以下	一・〇米以上	二・〇米以上
特第五種空地地區	十分ノ六以下		

床面積ハ特第五種ニアリテハ第一階ノ部分ニ付其ノ他ノ種別ニアリテハ屋階及地階ヲ除キタル部分ニ付之ヲ算ス

北向壁面トハ東北乃至西北ノ方位ニ面スル壁面ヲ謂フ

昭和十八年六月三日　內務大臣　安藤紀三郎

◎內務省告示第四百四十二號

戶畑、小倉都市計畫中原東部土地區劃整理左ノ通決定シ昭和十八年四月三十日內閣ノ認可ヲ得タリ其ノ關係圖面ハ福岡縣廳及戶畑、小倉各市役所ニ備置キ縱覽ニ供ス

昭和十八年六月三日　內務大臣　安藤紀三郎

戶畑、小倉都市計畫中原東部土地區劃整理

第一　區域及地積

區域　戶畑市大字中原ノ一部

小倉市大字中井ノ一部

(別紙圖面表示ノ通)(圖面省略)

地積　約十六萬五百坪

內譯　戶畑市大字中原　約十萬九千三百坪

小倉市大字中井　約五萬一千二百坪

第二　設計方針

一　街路ハ都市計畫トシテ決定セルモノニ依ルノ外土地ノ狀況ヲ精査シテ其ノ配置ヲ定ムルモノトシ其ノ幅員ハ特別ノ事情アル場合ヲ除クノ外總テ六「メートル」以上トス

二　公園其ノ他綠地ハ總地積ノ約三「パーセント」以上トシ土地ノ狀況ヲ精査シテ其ノ配置ヲ決定スルモノトス

三　劃地ハ特別ノ事由アル場合ノ外商店、住宅ニ適應スル樣決定スルモノトス

第三　本計畫ノ些少ノ變更ヲ必要トスル場合ハ都市計畫福岡地方委員會ノ議ヲ經テ內務大臣限リ之ヲ變更スルコトヲ得

◎內務省告示第四百四十三號

唐津都市計畫街路中變更ノ件左ノ通決定シタリ其ノ關係圖面ハ佐賀縣廳及唐津市役所ニ備置キ縱覽ニ供ス

昭和十八年六月三日　內務大臣　安藤紀三郎

第三中二等大路第三類第四號線(城內西唐津線)ノ一部ヲ別紙圖面表示ノ通變更ス(圖面省略)

◎內務省告示第四百四十四號

昭和十八年三月三十一日唐津都市計畫事業及其ノ執行年度割中左ノ通變更シタリ

昭和十八年六月三日　內務大臣　安藤紀三郎

第二　本事業ノ執行年度割左ノ通定ム

自昭和十三年度至昭和十七年度　約五割八分

昭和十八年度　約四割二分

◎內務省告示第四百四十五號

唐津都市計畫街路事業及其ノ執行年度割左ノ通決定シ昭和十八年三月三十一日內閣ノ認可ヲ得タリ其ノ關係圖面ハ佐賀縣廳及唐津市役所ニ備置キ縱覽ニ供ス

昭和十八年六月三日　內務大臣　安藤紀三郎

唐津都市計畫街路事業及其ノ執行年度割

第一　唐津都市計畫街路中左ノ路線ヲ都市計畫事業トス

街路番號　等級	類別	番號	街路名稱	事業區間　起點	事業區間　終點	幅員「メートル」	備考
二	三	四	城內西唐津線	大字唐津	大字唐津	一六	計畫ノ一部

別紙圖面表示ノ通(圖面省略)

第二　本事業ノ執行年度割左ノ通定ム

昭和十七年度　約五分

昭和十八年度　約九割五分

第三　本事業及事業ノ些少ノ變更ヲ必要トスル場合ハ都市計畫佐賀地方委員會ノ議ヲ經テ內務大臣限リ之ヲ變更スルコトヲ得

◎內務省告示第四百四十六號

都市計畫法第二條第二項ノ規定ニ依リ鳥栖都市計畫區域ヲ左ノ通變更ス

昭和十八年六月三日　內務大臣　安藤紀三郎

佐賀縣三養基郡鳥栖町

同縣同郡田代村大字田代

同縣同郡基里村大字姫方字姫方、大字飯ノ一部(字原、櫻町)酒井西字曾根崎

同縣同郡旭村

◎大藏省告示第二百四十四號

國債貯金規則第二條及第四條ノ規定ニ依リ國債左ノ通指定ス

昭和十八年六月三日　大藏大臣　賀屋興宣

大東亞戰爭國庫債券又ハ大東亞戰爭割引國庫債券ニシテ左ニ揭グルモノ

一　國債貯金ノ一部ノ拂出ナルトキ

額面金額百圓以上ノモノ

二　國債貯金ノ全部ノ拂出ナルトキ

拂出ガ額面金額百圓以上ノモノヲ購入スルニ足ルトキ

額面金額百圓以上ノモノ

拂出金ガ額面金額百圓以上ノモノヲ購入スルニ足ラザルトキ又ハ額面金額百圓以上ノモノヲ購入シ猶殘額アルトキ

額面金額ヲ指定セズ

三　國債貯金規則第四條ノ規定ニ依リ購入スルトキ

額面金額五百圓以上ノモノ

◎大藏省告示第二百四十五號

酒造組合中央會統制規程昭和十八年六月一日左ノ通認可シタリ

昭和十八年六月三日　大藏大臣　賀屋興宣

酒造組合中央會統制規程

第一條　本會ノ行フ酒類製造業ニ關スル統制ニ付テハ本規程ノ定ムル所ニ依ル

第二條　酒造組合聯合會及其ノ會員タル酒造組合(以下單位酒造組合ト稱ス)並ニ酒類業團體法第六條ノ四ノ酒造組合(以下縣酒造組合ト稱ス)ハ本規程ニ從ヒ當該團體ノ統制規程ヲ設定スベシ

第三條　會長必要アリト認ムルトキハ酒造組合聯合會、縣酒造組合、單位酒造組合又ハ酒造組合ノ組合員(以下團體又ハ組合員ト稱ス)ニ對シ酒類ノ製造ニ關シ種類、級別、數量、原料、時期、方法其ノ他ノ事項ニ付必要ナル指示ヲ爲スコトアルベシ

第四條　會長必要アリト認ムルトキハ團體又ハ組合員ニ對シ酒類ノ品質ノ審査ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第五條　會長必要アリト認ムルトキハ團體又ハ組合員ニ對シ原料資材(燃料及動力ヲ含ム以下同ジ)ノ取得、保有、使用、移動、讓渡又ハ讓受ニ關シ種類、數量、用途、時期、方法、條件、相手方其ノ他ノ事項ニ付必要ナル指示ヲ爲スコトアルベシ

第六條　酒造組合ノ組合員ハ其ノ製造シタル酒類ヲ總テ大藏大臣ノ指定スル者ニ賣渡スベシ但シ會長ニ於テ大藏大臣ノ承認ヲ受ケ特別ノ定ヲ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條　會長必要アリト認ムルトキハ團體又ハ組合員ニ對シ酒類ノ貯藏又ハ移動ニ關シ種類、級別、數量、容器、包裝、表示、時期、場所其ノ他ノ事項ニ付必要ナル指示ヲ爲スコトアルベシ

第八條　會長必要アリト認ムルトキハ團體又ハ組合員ニ對シ酒類ノ製造中ニ生ジタル副產物ノ保有、使用、移動、讓渡又ハ讓受ニ關シ種類、數量、用途、時期、方法、條件、相手方其ノ他ノ事項ニ付必要ナル指示ヲ爲スコトアルベシ

第九條　會長必要アリト認ムルトキハ團體又ハ組合員ニ對シ酒類、原料資材又ハ副產物ノ價格又ハ賣買條件ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第十條　會長ハ酒類製造業ノ整備發達及統制運營上特ニ必要アリト認ムルトキハ大藏大臣ノ承認ヲ受ケ酒造組合ノ組合員ニ對シ酒類製造業ノ開始、廢止、休止、讓渡、讓受、委託經營又ハ共同經營ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第十一條　會長ハ酒類製造業ノ整備發達及統制運營上必要アリト認ムルトキハ大藏大臣ノ承認ヲ受ケ酒造組合ノ組合員ニ對シ酒類製造設備(貯藏及壜詰ノ設備等ヲ含ム)ノ保有、使用、新設、增設、改良其ノ他ノ變更、移轉、廢止、休止、貸渡若ハ借受又ハ讓渡若ハ讓受ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第十二條　會長必要アリト認ムルトキハ酒造組合ノ組合員ニ對シ酒類製造技術ノ研究、改善、公開又ハ交流ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第十三條　會長必要アリト認ムルトキハ團體又ハ組合員ニ對シ技術者又ハ勞務者ノ作業能率ノ增進、雇傭又ハ移動等ニ關シ必要ナル事項ヲ指示スルコトアルベシ

第十四條　會長必要アリト認ムルトキハ酒造組合ノ組合員ニ對シ會長ノ定ムル所ニ依リ原價計算ニ關スル書類ヲ提出スベキコトヲ指示スルコトアルベシ

第十五條　會長ハ酒類製造業ノ整備發達及統制運營ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ酒造組合ノ組合員ニ對シ補助金、補助金又ハ獎勵金ヲ交付スルコトアルベシ

第十六條　會長必要アリト認ムルトキハ團體又ハ組合員ニ對シ酒類製造業ニ關シ必要ナル事項ノ調査又ハ報告ヲ命ズルコトアルベシ

第十七條　會長本規程ニ依ル指示ヲ爲ス場合ニ於テハ本規程ニ定ムルモノノ外大藏大臣ノ指定スル事項又ハ重要ト認ムベキ事項ニ付テハ大藏大臣ノ承認ヲ受クルモノトス

第十八條　團體又ハ組合員ハ本規程ニ依ル會長ノ指示ニ從フベシ

團體又ハ組合員ハ第十六條ノ規定ニ依リ提出スベキ調査又ハ報告ノ書類ニハ虛僞ノ記載ヲ爲スコトヲ得ズ

附　則

本規程ハ昭和十八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

改正前ノ統制規程ニ基キ實施シタル酒類ノ生產又ハ販賣ノ統制ニ關シテハ仍改正前ノ規程ニ依ル

◎大藏省司法省告示第十七號

社債等登錄法施行令第一條第一項第二號但書ノ會社左ノ通指定ス

昭和十八年六月三日　大藏大臣　賀屋興宣　司法大臣　岩村通世

社債ノ名稱	登錄機關ノ名稱
南滿洲鐵道株式會社第九拾五回社債	株式會社日本興業銀行

◎農林省告示第三百一號

昭和十六年七月農林省告示第四百四十三號(蔬菜及果實ノ最高販賣價格指定ノ件)中左ノ通改正シ昭和十八年六月五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十八年六月三日　農林大臣　山崎達之輔

一　果實中「品目」ノ下ニ「道府縣」ヲ加フ

一　果實中びわノ行ヲ左ノ如ク改ム

びわ	北海道	二・四〇	三一
	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	二・三五	三〇
	茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野	二・三〇	二九
	岐阜、愛知、三重	二・二七	二九
	千葉、靜岡、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	二・二五	二九
	鳥取、島根、岡山、廣島	二・二二	二八
	山口、福岡	二・二〇	二八
	德島、香川、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、沖繩	二・一五	二七
	愛媛、長崎、鹿兒島	二・一〇	二六

附記ルノ次ニヲトシテ左ノ如ク加フ

ヲ　びわノ本表價格ハ茂木びわノ價格トシ其ノ他ノモノニ在リテハ本表價格ヨリ一貫當二〇錢ヲ控除シタル額トス但シ一箇七匁未滿ノモノ(桶及土肥ヲ除ク)ハ本表價格ノ半額トス

卸賣業者ガ裸ニテ販賣スル場合ハ一貫當十五錢下ゲトス

◎農林省告示第三百二號

昭和十七年十一月農林省告示第七百五十二號(蒟蒻ノ最高販賣價格指定ノ件)中左ノ通改正ス

昭和十八年六月三日　農林大臣　山崎達之輔

一ノ附記トヲ左ノ如ク改ム

ト　精粉精選ノ過程ニ於テ精選機ニ依リ精粉ト飛粉ノ分離ニ際シ「マンナン」ガ飛粉ニ混